

# 農園通信

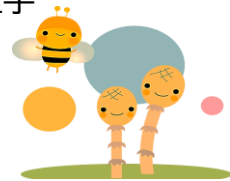
2022年3月・4月

発行・問合せ先: 島本町農業振興団体  
協議会・町民農園部会 福田

fukuda-ka@amail.plala.or.jp

## 春ですね～、畑も忙しくなりますー春野菜・夏野菜準備ー

- 3月初旬種まき 小松菜、ほうれん草、菊菜、レタス類、人参 (裏面関連記事)
- 4月種まき ネギ、インゲン豆(桜の散るころ)、トウモロコシ(ビニールトンネル)、里芋
- 夏野菜のうね作り=夏野菜の苗植えの1か月前に堆肥や元肥を入れて準備



### うねの準備

**輪作**… 連作を嫌う野菜は作付け場所を移動します。3, 4年で輪作出来るよう畑の設計図を作ると良いでしょう。特に、ナス科、マメ科、里芋は連作を嫌います。

**土の酸性度の調整**…野菜の栽培を続けていくと土壌は酸性に傾いていきます。苦土石灰を 50~100g/m<sup>2</sup>施します。苦土石灰とは炭酸カルシウムと炭酸マグネシウム、すなわちカルシウムとマグネシウムが入っています。カルシウムだけを多く入れるとマグネシウムやカリの吸収が抑えられるので、バランスを保つということから苦土石灰を使うのが良いでしょう。

ナス科  
ナス、トマト、ピーマン類  
ジャガイモ

酸性	中性	アルカリ性
(育たない) 4.5    5.0    5.5    6.0    6.5    7.0 (育たない)		

アルカリ性では?  
アルカリ性では野菜は育ちません

酸性土に弱い野菜=ほうれん草、エンドウ、タマネギ、エダマメ、レタス  
キャベツ、ブロッコリー (6.5 近くが良い)

酸性土に強い野菜=サツマイモ、里芋、ジャガイモ (4.5 ぐらいでも育つ)



## どろぼう 野菜泥棒は許さない!

年年歳歳(毎年毎年)、野菜盗難を耳にします。幾度くやしい思いをしてきたか。何か月も愛情込めて育て収穫を楽しみに首を長くして待っていたところを、収穫目前にもぎ取られる。お金には代えられない。

盗られたものは“もの”ではなく“心”です。

野菜泥棒は普段からよく野菜を見ていて、収穫時を知っています。あまり罪の意識を持たずに泥棒している場面も見受けられます。しかしこれは窃盗罪です。犯罪です。

利用者相互のあいさつは、多くの監視の目が出るので少しは有効です。野菜泥棒は許さないという風潮も必要です。

野菜泥棒へ 種を蒔き、小さな芽を出した時の何と可愛いことか。そして、風雨に負けず日々大きく育っていく姿を見ることは喜びでした。その楽しい時間が引きちぎられ、悲しみで一杯です。ものを育てる心を知ってほしい!

**農作物盗難防止警戒中**

どろぼう  
—野菜泥棒は犯罪です—

**島本町・高槻警察署**

左ステッカーは役場に  
ぎわい創造課へ

農園利用希望の方へ……農園の空き情報お知らせします  
<問合せ先> 島本町農業振興団体協議会・町民農園部会  
fukuda-ka@amail.plala.or.jp

# (;^ω^;) 失敗は宝

経験談



うまく出来たことは意外と忘れるものです。反対に、失敗は悔しさと共に記憶に残るので、失敗からいろいろ学べます。失敗大歓迎！  
**レベルアップの鍵は失敗にあり**

(Hさん) 夏野菜準備

- ◆ 3月初旬にポットに種をまいて夏野菜の苗を作ります。—青しそ、赤しそ、カボチャ、キュウリ(四葉)、白瓜、ミニトマト、ナス、甘トウガラシ
- ◆ 4月中旬に、キュウリ(ウドンコツヨシ)、トマト(甘太郎)、スイカ(黒小玉)の苗を購入して植えます。
- ◆ 4月下旬に、ゴーヤ、冬瓜の種を、畑に直播きします。3月初旬播種の自家苗を畑に定植します。

(Sさん)

12月に4m程のビニールトンネルを作って育てている、サニーレタス、春菊、パセリ、は順調です。ジャガイモは、昨年は発芽促進と霜対策を目的に、4月中頃迄ビニールハウス内で育てた記憶があります。量販店等では苗等店頭に並ぶことが次第に早くなっている様に思われます。地域に応じた適切な時期を肌で感じる事が出来る目安があればいいのですが。

(Oさん)

- ◆ 大根の後は今年もキュウリ、フルーツマトを植え付ける予定、2月末に耕起し元肥をいれました。
- ◆ 尺代の畑の上部(山側)には水が湧き出るところがあり、その場所に今年も里芋(土垂、石川早生、赤芽)を3月下旬ころ植付け予定。2月に元肥と石灰を入れ黒マルチで覆う作業は終わっています。
- ◆ 3月はサツマイモ、モロヘイヤ、ナスビ、オクラ、ピーマンの植え付け準備。昨年はトウモロコシが上手く収穫でき、非常に美味しかったので今年も植付けて見ようと思っています。
- ◆ 3月下旬にはアスパラ菜の種を撒いてみようと思っています。

(Nさん)

大根の種(タキイの耐病総太り)を何度かに分けて種まきしていますが、10月1日に播種したものは、大きさは一般の大きい大根の2倍、まっすぐで、無農薬ですが肌がきれいで葉もやわらかく瑞々しい。味もとてもやさしい味でした。良くできた要因は、思うに元肥に油粕、化成肥料(8-8-8)に加え、初めて「エコ堆肥」を加えたこと。また今年は虫(ダイコンサルハムシ)が少なかったこと。自慢の大根でした。

(Fさん)

12月までぶきぶきしてとても美味しかった菊菜が厳しい寒さの中さっぱりです。不織布を掛けてビニールトンネルをしていましたが、密集過ぎて虫? 風通しを良くするために、仕方なくビニールトンネルを外して不織布だけにしましたが、寒さで葉がくしゃくしゃ。3月初旬に種を蒔きなおすことにします。

**旬の1品** <菜花の豆乳グラタン> 3月は菜花がおいしい!(葉もおいしい)

1, 葉付き菜花 150g を湯がいて3cmに切る。2, 玉葱を細切りにしてサラダ油で炒め、シーフードミックス 150g を加えて塩・胡椒で炒め、あらかた火が通ったら小麦粉を加え少し炒める。3, 豆乳を加えて5分煮る。とろみが出てきたら塩・胡椒で味を調整する。4, グラタン皿に3等分して入れ、菜花をのせて、ピザ用チーズ(30g×3)をのせてグリルやトースターで焦げ目をつけて焼く。(魚焼きグリル中火5分)



市民農園はコミュニティ、福祉、環境、耕作空間として都市に必要なもの。  
市民農園(農家と町民)が食や環境の面から地域を維持発展させることをめざします。